

平成19年度 中間決算説明資料

平成19年11月



【 目 次 】

平成19年度中間決算の概況

1. 損益状況	単・連	・・・・・・・・・・	1
2. 業務純益	単	・・・・・・・・・・	3
3. 利鞘	単	・・・・・・・・・・	3
4. 有価証券関係損益	単	・・・・・・・・・・	3
5. 自己資本比率	単・連	・・・・・・・・・・	4
6. ROE	単	・・・・・・・・・・	4

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	・・・・・・・・・・	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	・・・・・・・・・・	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	・・・・・・・・・・	6
4. 金融再生法開示債権	単・連	・・・・・・・・・・	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	・・・・・・・・・・	7
6. 不良債権関連	単・連	・・・・・・・・・・	9
7. 業種別貸出状況等	単	・・・・・・・・・・	12
業種別貸出金	単	・・・・・・・・・・	12
業種別リスク管理債権	単	・・・・・・・・・・	12
業種別金融再生法開示債権	単	・・・・・・・・・・	13
消費者ローン残高	単	・・・・・・・・・・	13
中小企業等貸出金残高	単	・・・・・・・・・・	13
8. 国別貸出状況等	単	・・・・・・・・・・	14
特定海外債権残高	単	・・・・・・・・・・	14
アジア向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
中南米主要諸国向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
ロシア向け貸出金	単	・・・・・・・・・・	14
9. 預金、貸出金の残高	単	・・・・・・・・・・	14
預金残高	単	・・・・・・・・・・	14
貸出金残高	単	・・・・・・・・・・	14
10. 預り資産残高	単	・・・・・・・・・・	15
その他資料		・・・・・・・・・・	16

平成19年度中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
業務粗利益	26,977	1,708	25,268
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(27,241)	(1,284)	(25,957)
国内業務粗利益	26,752	1,583	25,168
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(27,065)	(1,326)	(25,739)
資金利益	23,357	1,182	22,175
役務取引等利益	3,671	192	3,479
その他業務利益	277	209	486
(うち国債等債券損益)	(313)	(257)	(570)
国際業務粗利益	224	125	99
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(175)	(41)	(217)
資金利益	16	130	147
役務取引等利益	18	0	18
その他業務利益	189	255	66
(うち国債等債券損益)	(48)	(167)	(118)
経費(除く臨時処理分)	17,873	169	17,704
人件費	9,091	134	8,956
物件費	7,819	10	7,808
税金	963	24	939
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,103	(20.3%)	7,563
除く国債等債券損益(5勘定戻)	9,367	1,115	8,252
一般貸倒引当金繰入	6,965	6,428	537
業務純益	2,137	(69.5%)	7,026
うち国債等債券損益(5勘定戻)	264	424	689
臨時損益	2,741	1,939	802
不良債権処理費用	4,501	4,710	208
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入	4,501	4,710	208
整理回収機構向け売却損	—	—	—
バルクセール売却損	—	—	—
債権売却損失引当金繰入	—	—	—
(貸倒償却引当費用 +)	11,467	11,138	328
株式等関係損益	6,890	6,689	200
株式等売却益	7,263	6,972	290
株式等売却損	86	2	88
株式等償却	286	285	0
その他臨時損益	352	40	393
経常利益	4,878	2,949	7,828
特別損益	687	107	794
うち固定資産処分損益	45	4	40
固定資産処分益	2	2	—
固定資産処分損	47	7	40
うち過年度役員退職慰労引当金繰入	644	644	—
うち固定資産減損損失	—	756	756
税引前中間純利益	4,191	2,842	7,034
法人税、住民税及び事業税	5,322	2,972	2,350
法人税等調整額	3,416	3,848	432
中間純利益	2,286	1,965	4,251

【連結】

中間連結損益計算書ベース

(単位:百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
連結粗利益	28,486	1,679	26,806
資金利益	23,383	1,002	22,381
役務取引等利益	4,056	197	3,859
その他業務利益	1,045	479	565
営業経費	18,066	269	17,796
一般貸倒引当金繰入	6,996	6,478	517
不良債権処理費用	4,620	4,732	111
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入	4,620	4,732	111
整理回収機構向け売却損	—	—	—
バルクセール売却損	—	—	—
債権売却損失引当金繰入	—	—	—
(貸倒償却引当費用 +)	11,617	11,211	406
経常利益	5,494	3,087	8,581
特別損益	713	82	795
うち過年度役員退職慰労引当金繰入	673	673	—
うち固定資産減損損失	—	756	756
税金等調整前中間純利益	4,781	3,004	7,786
法人税、住民税及び事業税	5,596	2,884	2,712
法人税等調整額	3,399	3,783	383
少数株主利益	150	120	271
中間純利益	2,433	1,984	4,418

(注)連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託運用見合費用) +
(役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連結業務純益	2,703	5,089	7,793
--------	-------	-------	-------

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,103	1,539	7,563
職員一人当たり(千円)	4,232	734	3,498
(2) 業務純益	2,137	4,888	7,026
職員一人当たり(千円)	993	2,256	3,249

(注)職員数は、期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(単位:%)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.90	0.20	1.70
(イ) 貸出金利回	2.15	0.27	1.88
(ロ) 有価証券利回	1.43	0.02	1.41
(2) 資金調達原価 (B)	1.59	0.15	1.44
(イ) 預金等利回	0.22	0.17	0.05
(ロ) 外部負債利回	5.20	0.39	4.81
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.31	0.05	0.26

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、売渡手形、借入金の合算利回であります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.84	0.22	1.62
(イ) 貸出金利回	2.15	0.27	1.88
(ロ) 有価証券利回	1.27	0.08	1.19
(2) 資金調達原価 (B)	1.50	0.17	1.33
(イ) 預金等利回	0.22	0.18	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.29	0.10	0.19
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.34	0.05	0.29

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、売渡手形、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	264	424	689
売却益	253	145	399
償還益	—	—	—
売却損	488	600	1,088
償還損	—	—	—
償却	30	30	—
株式等関係損益(3勘定戻)	6,890	6,689	200
売却益	7,263	6,972	290
売却損	86	2	88
償却	286	285	0

5.自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:億円)

	19年9月末 (バーゼル 基準)			19年3月末 (バーゼル 基準)	18年9月末 (旧基準)
	19年3月末比	18年9月末比			
(1)自己資本比率 (Tier 比率)	13.67% (12.34%)	0.29% (0.02%)	-	13.38% (12.32%)	13.54% (12.20%)
(2)基本的項目 (Tier)	1,862	15	-	1,847	1,805
(3)補完的項目 (Tier)	200	1	-	199	199
うち自己資本に計上された土地再評価差額	106	0	-	106	106
(4)控除項目	1	40	-	41	1
(5)自己資本額 (2) + (3) - (4)	2,062	56	-	2,006	2,004
(6)リスク・アセット	15,086	94	-	14,992	14,797
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier に対する割合)	149 (8.01%)	34 (1.79%)	49 (2.48%)	115 (6.22%)	100 (5.53%)

(注) 19年9月末及び19年3月末におけるリスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法によりそれぞれ算出しております。

(参考)

20年3月末 自己資本比率予想 13.4% (Tier 比率 12.1%)
 " リスクアセット計画 15,720億円

【連結】

(単位:億円)

	19年9月末 (バーゼル 基準)			19年3月末 (バーゼル 基準)	18年9月末 (旧基準)
	19年3月末比	18年9月末比			
(1)自己資本比率 (Tier 比率)	14.00% (12.69%)	0.29% (0.03%)	-	13.71% (12.66%)	13.89% (12.57%)
(2)基本的項目 (Tier)	1,957	18	-	1,939	1,894
(3)補完的項目 (Tier)	202	1	-	201	200
うち自己資本に計上された土地再評価差額	106	0	-	106	106
(4)控除項目	1	40	-	41	1
(5)自己資本額 (2) + (3) - (4)	2,158	59	-	2,099	2,094
(6)リスク・アセット	15,418	109	-	15,309	15,070
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier に対する割合)	160 (8.18%)	34 (1.68%)	51 (2.39%)	126 (6.50%)	109 (5.79%)

(注) 19年9月末及び19年3月末におけるリスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法によりそれぞれ算出しております。

(参考)

20年3月末 連結自己資本比率予想 13.8% (Tier 比率 12.5%)
 " リスクアセット計画 16,060億円

6.ROE【単体】

(単位:%)

	19年9月			19年3月期	18年9月 中間期
	中間期	19年3月期比	18年9月中間期比		
業務純益ベース	1.84	5.22	4.24	7.06	6.08
当期(中間)純利益ベース	1.96	1.96	1.72	3.92	3.68

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

* 部分直接償却は実施しておりません。

* 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	1,840	371	681	2,211
延滞債権	28,180	4,300	8,442	23,880
3カ月以上延滞債権	-	7	2	7
貸出条件緩和債権	28,948	5,318	8,067	34,266
合計	58,970	1,395	1,054	60,365

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	1,968,054	44,880	26,085	2,012,934	1,941,969
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.09	0.01	0.04	0.10	0.05
延滞債権	1.43	0.25	0.42	1.18	1.01
3カ月以上延滞債権	-	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	1.47	0.23	0.43	1.70	1.90
合計	2.99	0.00	0.01	2.99	2.98

【連結】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	2,219	182	762	2,401
延滞債権	29,293	4,241	8,468	25,052
3カ月以上延滞債権	-	7	2	7
貸出条件緩和債権	28,948	5,318	8,068	34,266
合計	60,461	1,266	1,159	61,727

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	1,957,281	44,833	25,731	2,002,114	1,931,550
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.11	0.01	0.04	0.12	0.07
延滞債権	1.49	0.24	0.42	1.25	1.07
3カ月以上延滞債権	-	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	1.47	0.24	0.44	1.71	1.91
合計	3.08	0.00	0.01	3.08	3.07

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	31,510	10,670	16,724	20,840	14,786
一般貸倒引当金	19,734	6,966	10,199	12,768	9,535
個別貸倒引当金	11,775	3,704	6,524	8,071	5,251
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

【連結】

(単位:百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	33,586	10,807	16,885	22,779	16,701
一般貸倒引当金	20,102	6,996	10,213	13,106	9,889
個別貸倒引当金	13,484	3,811	6,673	9,673	6,811
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
引当率	53.43	18.91	27.90	34.52	25.53

(注)引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権額

【連結】

(単位:%)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
引当率	55.55	18.65	27.39	36.90	28.16

(注)引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権額

4. 金融再生法開示債権

* 部分直接償却は実施していません。

【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,476	512	4,988	3,778
危険債権	25,717	4,350	21,367	17,414
要管理債権	28,948	5,325	34,273	37,018
合計(金融再生法開示債権)(A)	59,142	1,487	60,629	58,211
正常債権	1,944,884	48,498	1,993,382	1,926,501
総与信残高	2,004,027	49,985	2,054,012	1,984,713
総与信に占める金融再生法開示債権 /	2.95%	0.00%	2.95%	2.93%

【連結】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,616	515	5,131	3,924
危険債権	26,143	4,351	21,792	17,840
要管理債権	28,948	5,325	34,273	37,019
合計(金融再生法開示債権)(A)	59,708	1,489	61,197	58,784
正常債権	1,946,845	48,556	1,995,401	1,928,615
総与信残高	2,006,553	50,046	2,056,599	1,987,399
総与信に占める金融再生法開示債権 /	2.97%	0.00%	2.97%	2.95%

(注)連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
保全額 (C)	49,806	1,338	48,468	44,455
貸倒引当金	19,042	4,621	14,421	11,849
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	30,763	3,284	34,047	32,606

(単位:%)

保全率 (C) / 上記4 (A)	84.21	4.27	79.94	76.36
-------------------	-------	------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
保全額 (C)	50,372	1,335	49,037	45,028
貸倒引当金	19,354	4,609	14,745	12,163
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	31,017	3,274	34,291	32,865

(単位:%)

保全率 (C) / 上記4 (A)	84.36	4.24	80.12	76.60
-------------------	-------	------	-------	-------

【参考】

個別貸倒引当金対象債権の状況【単体】 (単位:百万円)

平成19年9月末	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
貸出金等残高 (A)	25,717	2,602	1,874	30,194
担保等による保全額 (B)	15,002	2,200	1,128	18,331
回収が懸念される額 (C)=(A)-(B)	10,714	402	745	11,862
個別貸倒引当金 (D)	10,568	402	745	11,716
引当率 (D)/(C)	98.6%	100.0%	100.0%	98.7%

上記のほか、ゴルフ会員権に対する個別貸倒引当金 58百万円を計上しております。

債務者区分ごとの引当額と引当率について【単体】 (単位:億円)

自己査定区分	平成19年9月末		平成19年3月末		平成18年9月末	
	無担保部分の100%	11	無担保部分の100%	14	無担保部分の100%	7
破綻先・実質破綻先債権	無担保部分の98.64%	105	無担保部分の98.55%	65	無担保部分の97.98%	44
破綻懸念先債権	債権額の24.88%	91	債権額の17.28%	72	債権額の16.50%	77
要管理先債権 (注)	債権額の4.63%	97	債権額の3.57%	50	債権額の1.06%	15
その他の要注意先債権	債権額の0.066%	9	債権額の0.029%	4	債権額の0.017%	2
正常先						
合計		314		207		147

(注) 要管理先債権における大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権についてはキャッシュ・フロー見積法により、また、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが困難な債務者については債権の残存期間に対応する予想損失額を引当てることとしており、その引当額は 62億円です。

自己査定結果について【単体】 (単位:億円)

	平成19年9月末		平成19年3月末		平成18年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	20,040	100.0%	20,540	100.0%	19,847	100.0%
非分類額	17,993	89.8%	19,058	92.8%	18,315	92.3%
分類額合計	2,046	10.2%	1,481	7.2%	1,531	7.7%
分類	2,045	10.2%	1,480	7.2%	1,530	7.7%
分類	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
分類	-	-	-	-	-	-

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

非分類・・・、分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

分類・・・回収について通常の場合を超える危険を含むと認められる資産。

分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

6.不良債権関連

不良債権残高【単体】 (単位:百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	破綻・ 実質破綻先	破綻懸念先	+	要注意先	~ 合計
18年9月末	3,778	17,414	21,193	189,768	210,961
19年3月末	4,988	21,367	26,355	183,958	210,314
19年9月末	4,476	25,717	30,194	245,996	276,190

	不良債権残高(金融再生法基準)	
	要管理債権	合計 (+ +)
18年9月末	37,018	58,211
19年3月末	34,273	60,629
19年9月末	28,948	59,142

- (注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含めております。
 2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額であります。

貸倒償却引当費用(不良債権処理損失)

【単体】 (単位:百万円)

	一般貸倒引当 金純繰入額	不良債権 処理費用(注)	貸倒償却引当費用 +
19年3月期	3,770	2,933	6,704
19年9月期	6,965	4,501	11,467
期初見込額	500	1,000	1,500
20年3月期予想	6,300	5,000	11,300

- (注) 不良債権処理費用は、個別貸倒引当金純繰入額、債権売却損など臨時損益の合計額であります。

【連結】 (単位:百万円)

	一般貸倒引当 金純繰入額	不良債権 処理費用(注)	貸倒償却引当費用 +
19年3月期	3,734	3,299	7,034
19年9月期	6,996	4,620	11,617
期初見込額	500	1,100	1,600
20年3月期予想	6,400	5,300	11,700

- (注) 不良債権処理費用は、個別貸倒引当金純繰入額、債権売却損など臨時損益の合計額であります。

最終処理と新規発生【単体】

上期比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	19年3月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	19年9月末
破産更生等債権	4,988	1,142	383	2,037	4,476
危険債権	21,367	9,036	383	4,303	25,717
合計	26,355	10,179	—	6,341	30,194

(注) 1. 新規増加は、正常債権・要管理債権からの新規発生額。

2. 債権区分間の移動は、破産更生等債権と危険債権の間で移動があった債権額。

オフバランス化の内訳【単体】

(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	19年9月期の オフバランス実績	19年3月期のオフバランス実績	
			うち中間期
a 清算型処理	-	-	-
b 再建型処理	628	-	-
c 債権流動化	266	1,743	880
RCC向売却	-	-	-
d 直接償却	-	0	-
e その他	5,446	4,504	2,833
合計	6,341	6,248	3,713

(注) a 清算型処理 …… 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て

b 再建型処理 …… 再建型倒産手続(会社更生・民事再生)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

c 債権流動化 …… 債権売却

d 直接償却 …… 債権償却

e その他 …… 回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援
該当ありません。

○自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

自己査定結果(債務者区分別)						金融再生法開示債権				リスク管理債権		
(単位:億円)						(単位:億円)				(単位:億円)		
対象:貸出金等与信関連債権 *償却・引当後						対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象:貸出金		
区分	与信残高 19/3比	分類				区分 与信残高	担保・保証 による 保全額	引当額	(% 保全率)	区分	残高	
		非分類	分類	分類	分類							
破綻先	18	8	9	-	-	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	44	33	11	100.0	破綻先債権	18
	4											
実質破綻先	26	12	13	-	-						延滞債権	281
	0											
破綻懸念先	257	164	91	1		危険債権	257	150	105	99.4		
	43											
要 注 意 先	要管理先					要管理債権					3カ月以上 延滞債権	-
	366	22	344			289	124	73	68.2	貸出条件 緩和債権	289	
	54					小計	591	307	190	84.2	合計	589
	要管理先 以外の 要注意先					正常債権					総貸出金に占める リスク管理債権 の割合 2.99%	
	2,093	507	1,586			19,448	総与信に占める金融 再生法開示債権の割合 2.95%					
	675					合計	20,040					
正常先 (地公体向け を含む)	17,278	17,278										
	1,158											
合計	20,040	17,993	2,045	1	-							
	499											

【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況にあると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3カ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

償却・引当の方針、分類(非分類～分類)の定義は、8ページに記載しております。

7. 業種別貸出状況等

業種別貸出金[単体]

(単位:百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,968,054	44,880	26,085	2,012,934	1,941,969
製造業	162,935	281	6,720	163,216	156,215
農業	22,103	5,332	7,312	16,771	14,791
林業	1,366	16	51	1,382	1,417
漁業	6,058	467	613	6,525	5,445
鉱業	3,466	434	231	3,900	3,697
建設業	69,070	6,365	1,655	75,435	70,725
電気・ガス・熱供給・水道業	19,998	438	849	19,560	19,149
情報通信業	14,904	1,024	5,163	13,880	9,741
運輸業	35,312	1,040	1,758	34,272	33,554
卸売・小売業	247,241	1,018	7,303	248,259	239,938
金融・保険業	64,275	588	8,801	64,863	73,076
不動産業	102,711	6,745	13,612	95,966	89,099
各種サービス業	381,314	5,789	13,571	375,525	367,743
地方公共団体	308,410	10,349	41,052	318,759	267,358
その他	528,891	45,730	61,126	574,621	590,017
政府向け	55,558	44,442	74,442	100,000	130,000

業種別リスク管理債権[単体]

(単位:百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	58,970	1,395	1,054	60,365	57,916
製造業	5,025	337	1,172	5,362	6,197
農業	243	88	18	155	261
林業	134	122	122	12	12
漁業	144	104	111	248	255
鉱業	17	3	85	20	102
建設業	5,108	92	1,015	5,200	4,093
電気・ガス・熱供給・水道業	48	48	48	—	—
情報通信業	96	92	121	188	217
運輸業	3,602	150	81	3,452	3,521
卸売・小売業	28,762	575	962	29,337	29,724
金融・保険業	1,103	240	788	863	315
不動産業	6,017	1,798	1,541	4,219	4,476
各種サービス業	6,674	2,679	287	9,353	6,961
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	1,989	40	211	1,949	1,778

業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	59,142	1,487	60,629	58,211
製造業	5,041	368	5,409	6,246
農業	246	91	155	263
林業	134	122	12	12
漁業	144	104	248	255
鉱業	17	3	20	102
建設業	5,161	165	5,326	4,247
電気・ガス・熱供給・水道業	48	48	—	—
情報通信業	96	92	188	217
運輸業	3,609	146	3,463	3,531
卸売・小売業	28,825	582	29,407	29,793
金融・保険業	1,103	240	863	315
不動産業	6,017	1,798	4,219	4,476
各種サービス業	6,703	2,659	9,362	6,970
地方公共団体	—	—	—	—
その他	1,991	41	1,950	1,780

消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	500,098	7,836	492,262	478,222
うち住宅ローン残高	458,954	8,789	450,165	433,630
うちその他のローン残高	41,144	953	42,097	44,592

中小企業等貸出金残高【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1,302,908	16,192	1,286,716	1,238,121
中小企業等貸出金比率(残高)	66.20%	2.28%	63.92%	63.75%

8. 国別貸出状況等【単体】

特定海外債権残高

特定海外債権は、19年9月末、19年3月末及び18年9月末とも該当ありません。

アジア向け貸出金

アジア向け貸出金は、19年9月末、19年3月末及び18年9月末とも該当ありません。

中南米主要諸国向け貸出金

(単位:百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
パナマ	500	500	500	—	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

ロシア向け貸出金

ロシア向け貸出金は、19年9月末、19年3月末及び18年9月末とも該当ありません。

9. 預金、貸出金の残高【単体】

預金残高

(単位:百万円)

	19年9月			19年3月期	18年9月
	中間期	19年3月期比	18年9月中間期比		
総預金(末残)	2,779,745	3,770	50,684	2,775,975	2,729,061
預金(末残)	2,694,677	30,541	47,696	2,725,218	2,646,981
譲渡性預金(末残)	85,067	34,311	2,987	50,756	82,080
総預金(平残)	2,807,211	38,573	27,353	2,768,638	2,779,858
預金(平残)	2,708,225	48,370	37,397	2,659,855	2,670,828
うち個人預金(流動性)	1,139,953	24,013	29,696	1,115,940	1,110,257
うち個人預金(定期性)	863,474	4,854	1,655	858,620	861,819
うち法人預金(流動性)	432,239	7,054	3,471	425,185	428,768
うち法人預金(定期性)	163,934	1,791	1,230	162,143	162,704
譲渡性預金(平残)	98,986	9,797	10,044	108,783	109,030

貸出金残高

(単位:百万円)

	19年9月			19年3月期	18年9月
	中間期	19年3月期比	18年9月中間期比		
貸出金(末残)	1,968,054	44,880	26,085	2,012,934	1,941,969
貸出金(平残)	1,959,629	32,753	21,822	1,926,876	1,937,807
地域向け貸出金(末残)	1,691,541	2,452	102,193	1,689,089	1,589,348
鹿児島県内一般向け	1,283,104	12,054	45,869	1,271,050	1,237,235
〃 地公体等向け	309,681	16,880	40,828	326,561	268,853
宮崎県内一般向け	98,755	7,278	15,496	91,477	83,259

(注)1. 当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

2. 宮崎県内地公体等向け貸出は、19年9月末、19年3月末及び18年9月末とも該当ありません。

10. 預り資産残高【単体】

(単位:百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比			18年9月末比
公共債(国債・地方債)	248,934	1,923	7,838	247,011	241,096
うち個人	239,965	724	5,554	239,241	234,411
投資信託	102,290	18,988	36,892	83,302	65,398
うち個人	101,188	18,774	36,301	82,414	64,887
外貨預金	1,868	74	1,079	1,942	2,947
うち個人	1,509	145	1,098	1,654	2,607
個人年金保険(注)	55,812	10,147	22,489	45,665	33,323
合 計	408,906	30,983	66,140	377,923	342,766
うち個人	398,477	29,502	63,248	368,975	335,229

(注)個人年金保険は販売累計額を記載しております。

その他資料

(1) 役職員数及び拠点数【単体】

役職員数

(単位:人)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
役員数	20	1	1	19
従業員数	2,270	50	20	2,220

拠点数

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
国内本支店	133	—	4	133
海外支店	—	—	—	—
海外現地法人	—	—	—	—

(注) 19年9月末の国内本支店には、出張所(16)を含んでおります。

(2) 保有株式について【単体】

保有株式

(単位:百万円)

	簿価ベース	時価ベース
18年9月末	41,880	104,175
19年3月末	42,653	109,316
19年9月末	39,550	88,231

(注) 1. 簿価ベース欄は取得原価を記載しております。

2. 自己株式は除いて記載しております。

有価証券の減損処理の基準【単体・連結】

時価のある有価証券

個々の銘柄の有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した場合は回復可能性の判定の対象とし、減損の要否を判断しております。

結果として、当中間会計期間末及び当中間連結会計期間末において有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した銘柄はすべて減損処理を行っております。

時価のない有価証券

個々の銘柄の有価証券の実質価額が取得原価に比べて50%程度以上下落した場合は、すべて減損処理を行っております。

(参考)

減損処理額【連結】

(単位:百万円)

	下落率		合計
	30%以上 50%未満	50%以上	
株式	282	41	323
うち時価のないもの	0	41	41
その他の証券	30	—	30
うち時価のないもの	—	—	—
合計	312	41	353
うち時価のないもの	0	41	41

(3)業績等予想【単体】

(単位:億円)

	18年度 実績	19年度 中間期実績	19年度 予想
経常収益	687	420	790
経常利益	155	48	152
当期(中間)純利益	91	22	80
業務純益	164	21	120
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	202	91	183
(除く国債等債券損益)	181	93	185